

## 令和 2 年度 犬山城関連主要事業実績について

## 1. 犬山城の保存活用に関する事業

## (1) 国宝犬山城天守・史跡犬山城跡 保存活用計画の策定

○犬山城保存活用計画策定委員会、文化庁及び愛知県の指導、助言を得ながら、国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡を対象に保存・活用等のあり方について検討し、保存活用計画を策定。

令和 3 年 6 月 18 日付けで文化庁の計画認定を受けた。

- ・委託期間：令和 2 年 6 月 3 日～令和 3 年 3 月 24 日
- ・委託業者：株式会社緑景 ・委託金額：5,500,000 円

## (2) 石垣調査の実施

○史跡犬山城跡の石垣の三次元レーザー計測等を行い、現状調査を行って石垣カルテを作成。

- ・委託期間：令和 2 年 8 月 6 日～令和 3 年 3 月 19 日
- ・委託業者：株式会社アコード名古屋営業所 ・委託金額：7,975,000 円

## (3) 移築された門・櫓の調査

○移築された城門や櫓の保存活用を目的として、図面化のため実測調査等を実施。昨年度は、常満寺山門（伝松の丸裏門）の調査を実施し、続いて個人宅土蔵（伝宗門櫓）の調査を一部実施。

- ・常満寺山門（伝松の丸裏門）

期間：令和 2 年 7 月 2 日～令和 2 年 8 月 6 日（内 3 日間）

調査：指導員：名古屋工業大学大学院 麓和善教授（犬山城城郭調査委員会委員長）  
：名古屋工業大学 濱田晋一准教授

調査員：名古屋工業大学、同大学院の学生 延べ 15 名

- ・個人宅土蔵（伝宗門櫓）継続（※新型コロナの影響により中断）

期間：令和 2 年 10 月 16 日～令和 3 年 10 月 27 日（内 3 日間）

調査：指導員：名古屋工業大学大学院 麓和善教授（犬山城城郭調査委員会委員長）  
：名古屋工業大学 濱田晋一准教授

調査員：名古屋工業大学、同大学院の学生 延べ 21 名

## (4) 旧犬山市福祉会館地下室下面試掘調査の実施

○旧犬山市福祉会館の解体工事に合わせて、地下室下面の試掘調査を実施。大手門枳形を構成する堀に伴う石垣の一部と考えられる石積を確認。

- ・調査期間：令和 3 年 2 月 17 日～2 月 22 日
- ・委託業者：㈱イビソク 名古屋支店 ・委託金額：99,000 円（写真撮影、図面作成）

## (5) 犬山城樹木調査の実施

○令和元年度の城山外縁地区の樹木植生調査に引き続き、令和 2 年度は三光寺山地区の新規調査と、その他の地区の追跡及び補足調査を実施。樹木調査、植生調査等の成果を踏まえて史跡犬山

城跡の植生管理計画を検討し、保存活用計画に掲載。

- ・委託期間：令和 2 年 5 月 8 日～令和 3 年 3 月 19 日
- ・委託業者：株式会社環境アセスメントセンター ・委託金額：4,510,000 円

#### (6) 犬山城天守スプリンクラー設備概算設計

○国宝・重要文化財（建造物）等の防火対策ガイドラインを受け、犬山城天守全体へスプリンクラーを設置した場合の概算設計を実施。

- ・委託期間：令和 2 年 8 月 29 日～令和 3 年 1 月 29 日
- ・委託業者：永田設計事務所 ・委託金額：1,639,000 円

#### (7) 犬山城天守防火対策に関する調査

○国宝犬山城天守を火災から守り、更なる防火・防災対策の強化を図るため、現状の課題を把握しつつ、今後の対策について検討を行う。なお、スプリンクラーの設置にあたっては、文化庁より、木造文化財建造物の防災対策の専門家からの意見を聴取するようにとの助言を受けて、本分野の専門的知識を有する学識者による現地調査を実施した。

- ・調査者：日本大学 工学部 建築学科 教授 森山修治 氏
- ・現地調査：令和 3 年 3 月 3 日（水）午前 10 時～午後 5 時

#### (8) 国宝犬山城天守保存修理工事一年点検是正

○令和 2 年 12 月に耐震補強工事の 1 年点検を実施。

- ・3 階東面南側建具 吊り金具の補修
- ・4 階北西角高欄 架木の補修
- ・2 階北東角床板の 抜け節補修

#### (9) 国宝犬山城天守の創建年代等の調査

○国宝犬山城天守の創建年代とその変遷過程について、年輪年代法による部材の年代測定調査、架構型式調査、部材の加工痕調査等に基づき、その内容を「国宝犬山城天守再考」として発表。

- ・調査者：名古屋工業大学名誉教授 麓和善 氏（全般執筆、架構型式調査、加工痕調査）  
奈良文化財研究所客員研究員 光谷拓実 氏（年代測定調査）
- ・現地調査：令和 2～3 年度（令和 3 年 3 月 29 日発表）

## 2. 犬山城の管理に関する事業

### (1) 犬山城城郭内樹木剪定伐採

○犬山城樹木調査、眺望調査の成果を受け、植生管理計画に従って、「城山」内の樹木を対象とした伐採を実施。

- ・本丸東面北側の樹木を 11 本、その他支障木・枯木を 3 本伐採
- ・委託期間：令和 3 年 2 月 9 日～令和 3 年 3 月 20 日
- ・委託業者：有限会社芳葉園土木 ・委託金額：2,145,000 円

## (2) 維持・修繕等の実施

○漏電火災警報器取替及び消防指令センターへ自動的に火災通報が通知されるよう仕組みを見直し、さらなる防災体制の強化を図った。

- ・漏電火災警報器取替 期間：令和2年8月24日～9月11日 9/7 消防署届出
- ・火災通報装置による機能強化 期間：令和3年1月4日～2月2日 1/22 消防署届出

## (3) 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施

○文化財保護の大切さを周知するため、1月26日（火）の文化財防火デーに合わせ消防訓練及び犬山城の無料開放を実施。

- ・日 時 令和3年1月26日（火）午前10時から午前11時30分まで
- ・内 容 文化財の防災意識を高めるとともに発災時の初動対応を円滑に行えるよう、文化財防火デーに伴い犬山城職員及び犬山市消防本部・消防署等との合同消防訓練を実施。犬山城職員及び夜間警備員により、夜間を想定した初動訓練を実施。
- ・想 定 不審者の放火により天守2階中央付近から出火し自動火災報知設備が作動。天守や城郭内には来場者あり。
- ・参加者 38名（犬山城21名 夜間警備員3名 消防本部・消防署14名）
- ・無料開放 1月26日 9：00～17：00
- ・入場者数 467人

## 3. 新型コロナウイルス感染拡大による対策と事業への影響

### ○感染防止対策の徹底（主なもの）

- ・入城門で検温とマスク着用の確認
- ・各所（トイレ、券売所、城門、犬山城天守出入口、天守各階の階段付近）に消毒液を設置
- ・天守内の手摺等、手が触れる箇所は30分に一度、定期的に消毒
- ・天守内の窓、扉は常に開放し換気
- ・券売所から犬山城天守入口までの一方通行の入場ルート、および天守各階に一方通行の観覧ルートを設定
- ・靴入れ袋は使い捨てに変更
- ・天守内の観覧人数は混雑状況を見ながら適宜制限 等

### ○実施見送り、数量減等により支出削減した主な事業

- ・管理運営業務委託 △6,220,041円
- ・便所改修工事 △3,500,640円
- ・入場門ドライミスト設置工事 △10,051,470円
- ・管理事務所屋根葺替工事 △18,810,000円
- ・登閣道補修工事 △1,464,100円